

祝 みなさんおめでとうございます

花のまちづくり事業 花のまちコンクール表彰式

8月27日、花のまちコンクールの表彰式が行われ、8団体が受賞しました。花のまちづくり事業は、花と緑を通して、町民のみなさんが積極的にまちづくりに参画し、いきいきとした美しく心地よい地域を創出することを目的として、平成7年度よりはじまりました。

今年度は153団体が参加し、約35,520本の花々が、町内のいたるところできれいに咲きほこりました。



<一般団体部門>

- 第1位 余目第四小学校
- 第2位 表町町内会
- 第3位 千河原工コ推進隊
吉方自治会

<拠点団体部門>

- 第1位 古関老人クラブ
- 第2位 廻館・名木保存会
- 第3位 東一番町自治会
- 特別賞【創意工夫賞】 前田野目自治会



町消防団が優良消防団として表彰されました



第72回日本消防協会定例表彰において、町消防団が優良消防団として表彰されました。

この表彰は、公益財団法人日本消防協会より、技能や現場での功労において他の模範となる消防団に対し贈られています。

菅原尚也団長（西小野方）は、「この表彰は、在籍の団員のみならず、先輩方の活躍が評価されたもの。これに恥じないように、さらなる精進を重ね、予防消防に努めていきたい」と話していました。

ようこそ
庄内町へ



地域おこし協力隊

庄内町の畜産を盛り上げる！

さくま ゆうじ
佐久間 雄司さん（宮城県角田市出身）

佐久間さんは、和牛繁殖農家の菅原有三さん（沢新田）の牛舎を拠点に、酪農家と和牛農家で構成される「あまるめ酪農ヘルパー利用組合」等とも連携しながら、基礎的な知識や技術を習得し、将来的に地域畜産の振興と活性化の中心的役割を担う農業者になることを目標に活動していきます。



Q 地域おこし協力隊に応募したきっかけは？

前職でも牛の繁殖や肥育など畜産の仕事をしていました。そろそろ独立したいと考え、畜産で新規就農をしようと思いついていました。知らない土地で1から就農するのはハードルが高いと感じていましたが、協力隊であれば、地域に溶け込みながらいろいろなことを習得できるので、新規就農に向けて取り組みやすいと思い応募しました。

Q 庄内町に暮らしてみようですか？

庄内町の人には当たり前の光景だと思えますが、風車を見たのが初めてで、その迫力に驚きました。地元も庄内町と同じく農業が盛んだったので、田んぼの広がる景色に懐かしさを感じながら、気負うことなく暮らしていけそうです。ただ、地元は雪が積もらない所だったので、冬が少し心配です。

Q どんな活動をしていきたいですか？

自分の経験を活かしつつ、昔ながらのやり方に加えて、新しいことも学びたいです。将来的には6次産業にも挑戦したいと思っていますので、ほかの協力隊に相談しながら、任期終了後にも目を向けた活動をしていきたいです。自分の育てた牛を使って加工品を開発するのが夢ですね。

Q 今後やりたいことは？

地域おこし協力隊は新しいことにも挑戦できるチャンスと考え、任期終了後の新規就農に向けて技術や知識をいろいろ勉強したいです。直近では国家資格である「家畜人工授精師」の資格取得を目標に頑張ります。



町の畜産の発展に貢献できるように頑張ります！

地域おこし協力隊は現在、6次産業、観光、スポーツ、農業、音楽教育の各分野あわせて9人が庄内町を盛り上げるために活動しています。